

今月の推薦句

山田真砂年

先頭と殿に保母花吹雪

北原昭子

あらあらと空の透けたる古巢かな

大坪正美

うなぎ屋の塀の片隅雪残る

滝代文平

花を買ふほどの還付や春の風

飛田小馬々

春疾風一歩が出ずにバスゆけり

小見戸 実

シェーカーの音に聞き惚れ春燈下

上田信隆

燥ぐ子を追ひかけてゐる花吹雪

中村晃也

春の雪笑ふ力と泣く力

細井恵子

残る花母子二人のすべり台

丸山時子

骨董市掘り出し物に花の塵

高田 峰

滑り台すべつて上つて日永かな

大和田美和子

銘々が違ふハミング木の芽道

中村晃也

ブーケトスミモザの空を高高と

山田ゆい子

夏つばめ今日の一步の始まりぬ

今井 基

囀や荷台で庭師寝てをりぬ

相澤美佐子

支払ひの小銭ぴつたり春一番

相馬ゆう子

四方の春見はるかすなりモノレール

藤巻佳子

草餅を一人で二個の余生かな

田村チカ

肘光らせて受験子のまつしぐら

上田信隆